



探究的な学習を目指して

～ 9年数学&7年ふるさと科の姿から ～

「ふるさと科」は大槌の教育の軸に位置づけられていると同時に、本校（本学園）の研究の柱として授業改善に取り組み、郷土芸能・キャリア教育・防災教育を通じて、地域に貢献できる人材の育成と未来を逞しく生き抜く力を身につけるために学習を進めています。

また、ICTを活用した授業を各教科においても展開して、探究的な学習や表現力を高める活動をどんどん取り入れています。最終的に、今年度は『読解力と表現力のランクアップ』を目標にしていきたいと考えています。

6月1日（水）には9年生の数学で、同3日（金）には7年生のふるさと科で研究授業がありました。雄先生と大下先生の指導はよく工夫され、生徒を主体にした展開はさすがでした。しかし、それ以上に、授業に臨む生徒たちの意欲・態度が大変素晴らしく、日頃の積み重ねが確実に為されていることを物語っていました。「探究的な学習」のあり方は、各教科・各学年ともにこれからも継続して研究し、学習を重ねてまいります。



「有理化」について考える学習。“根拠”を見つけるために既習事項を活用していました



吉里吉里ワカメと外国産ワカメの「ちがい」の謎にせまるために考えるべき観点を共有しました

第1回学校運営協議会を開催しました

5月26日（木）、今年度第1回目の学校運営協議会を開催いたしました。町教委・吉田学務課長をはじめ、祝田弘志地域コーディネーター、佐藤主任指導主事、小原指導主事にも参加していただきながら、新役員の紹介、小中一貫教育や合同行事、学園グランドデザイン等についてご協議いただきました。また、コロナ禍への対応や熊出没への危機感や対応についても熱心に話し合われました。特に小中一貫の取組に関しては、郷土芸能の伝承をはじめとして地域の理解や協力が必要になること、合同行事を通じて地域貢献したり地域に発信したりすることについて了解いただけたものと思います。今後とも地域と一体となった学園を目指します！

【6月行事予定】

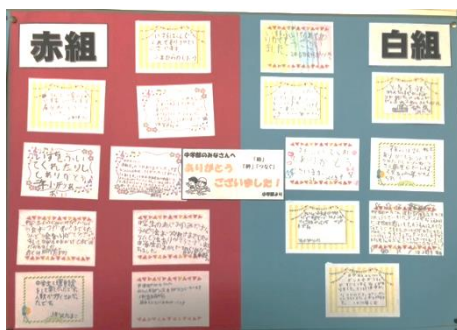
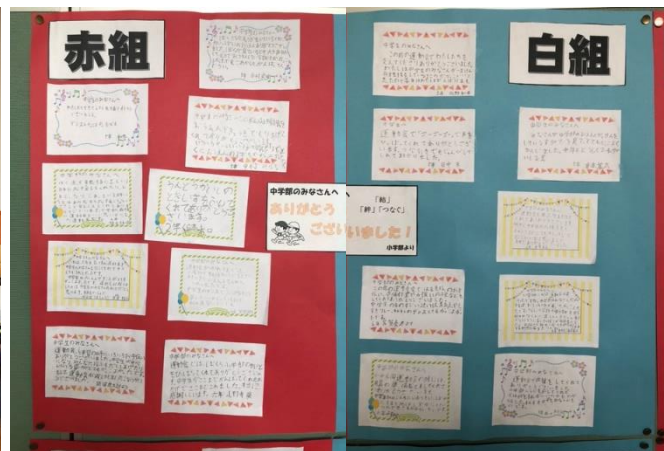
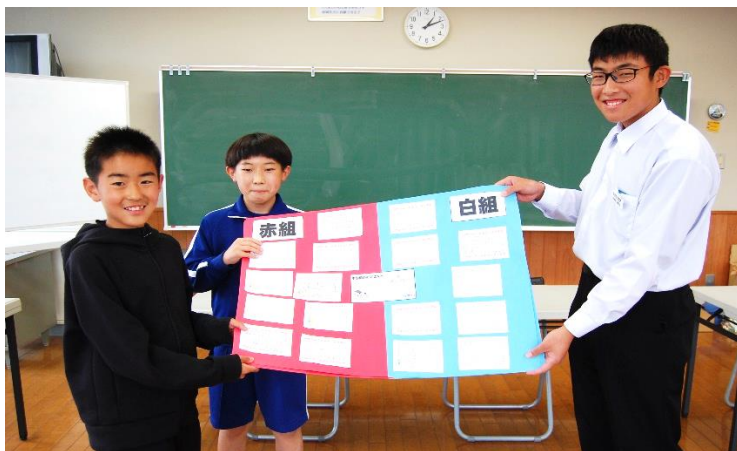
お知らせが遅くなってしまい、申し訳ございません。

7(火)貧血検査 食育指導(7年)
8(水)眼科検診
9(木)内科検診
13(月)期末テスト計画
16(木)地区中総体壮行式 ころこの授業
18(土)地区中学校総合体育大会
野球:平田球場
バレー:甲子中
卓球:城山体育館

20(月)振替休日
21(火)生活アンケート
22(水)全校朝会(中総体報告会) 教育相談
23(木)職員会議
24(金)白衣回収
25(土)部活動停止期間(~28)
27(月)避難訓練
29(水)期末テスト
30(木)耳鼻科検診

小学部のみなさんから ステキなプレゼントをいただきました

大成功を収めた第1回小中合同運動会。まだ余韻に浸っているところですが、そんな中、小中学生のそれぞれに感謝のメッセージを贈り合いました。小学部からは、1年生から6年生までびっしりと書かれたメッセージをいただき、大変感激しました。こうやって「思い」を言葉にしたためて繋がっていいことをとても嬉しく思います。これからも思いを重ね、気持ちを繋げて素敵な吉里吉里学園を築いていきたいと思ひます。小学部のみなさん、ありがとうございました!!



校長室からのつぶやき1

今中学部では地区中総体(6/18)に向けて最後の追い込みをしている。どの部でも、たまたまボールを拾い上げると、すぐさま「ありがとうございます!」と声をかけてくれる。心が育っているなあと思う。それが何より嬉しいのです。“応援される選手”とはそういうもの。

校長室からのつぶやき2

望楼から毎日流れる「クマ情報」。吉里吉里地区にも頻出している。十分に気をつけ、安全に配慮しなければならぬ。生徒には、一つの対策として「クマ鈴」をつけてもらっているが、その音色がとてもかわいい。心が癒やされる。いつまでも聞きたいくらいだが、早く聞こえない日が来ますように。